学校支援協議会だより

明倫小学校支援協議会令和6年3月1日

令和5年度もあと1か月となりました。5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、対面での会議や交流、支援活動を活発に行うことができるようになりました。コロナ禍では休止していた新規のボランティア募集も、来年度は再開していきたいと思います。ぜひ、よろしくお願いいたします。

令和5年度(後期)の活動の様子

サポート読み聞かせ 支援



毎月第2水曜日に各学級で読み聞かせをしてくださっています。子どもたちも楽しみにしていて、静かに聞き入って本の世界に浸っています。

学校花壇整備 支援



今年度は延べ183名の方に参加していただきました。おかげさまで、色とりどりの花が子どもたちの心を癒やしてくれています。

3年昔遊び体験 支援



3年生総合的な学習の時間「昔遊びの達人になろう」の講師を10名の方にお願いしました。竹とんぼ、お手玉、あやとり、囲碁、こま、めんこ、けん玉、将棋の遊び方やこつを教えていただきました。

5年稲作 支援



校内の水田で5年生が丹精した稲が豊作となりました。長年支援してくださっている安藤さんの教えの下、稲刈りや脱穀を無事に行うことができ、15kgの収穫がありました。

富木島中学校区あいさつ運動 支援



5月・11月・2月に正門と明倫歩道橋下で さわやかな挨拶を子どもたちと交わしていた だきました。

3年七輪体験 支援



3年生社会科「うつりかわる市とくらし」の学習の一環で、昔の道具(七輪)体験を行い、9名の方に講師をお願いしました。子どもたちは、火起こしの大変さと現代の生活の快適さへの有り難みを感じ取っていました。